

# Internet Week 2008

## カーネル読書会の作り方

2008年11月25日

よしおかひろたか

カーネル読書会 (YLUG)

ミラクル・リナックス株式会社

## カーネル読書会の作り方

- カーネル読書会を始めたきっかけ
- どのような会合なのか
- どのように運営しているのか
- カーネル読書会の目指すもの

# カーネル読書会の作り方

- インターネットが個人の人生を変えてしまった。
- いつのまにかに東京はシリコンバレーを追い越した。

## 自己紹介

- 横浜Linux Users Group (YLUG)
- <http://www.ylug.jp/modules/pukiwiki/>
- <http://www.ylug.jp/modules/pukiwiki/index.php?history>
- <http://www.ylug.jp/modules/pukiwiki/index.php?reading>
- ブログ:ユメのチカラ
- <http://blog.miraclelinux.com/yume/>
- 未来のいつか/hyoshiokの日記
- <http://d.hatena.ne.jp/hyoshiok/>

# すべてはinfotalk MLから

- 思い出語りをはじめちゃう
- 技術的なヨタ話の世界を変えていくというドライブ感
- X-Mosaicの日本語化

## カーネル読書会って？

**Linuxあたりの技術的なお話をゆるゆるする会。**

世間の誤解:カーネルのソースコードを黙読する会合ですか。

世間の誤解:カーネルのソースコードを音読する会合ですか。

世間の誤解:カーネルのソースコードを写経する会合ですか。

**違います、違います。**

# いつから

1999年4月28日、川崎市溝の口  
市民会館(横浜ですらない)

参考:カーネル読書会の思い出(未来のいつか)

<http://d.hatena.ne.jp/hyoshiok/20081025#p1>

## 概要

- 小一時間位Linux関連のお話をして頂き(セミナー形式)、その後、宴会。
- 会場が許せば、ピザ&ビール
- 9年半で92回開催。年10回位開催。不定期開催。
- 第92回はGrubのお話。Okujiさん
- 参加人数は会場の上限まで。30人程度～80人

# きっかけ

- Linuxカーネルに関する技術的なヨタ話をしたかった。
- 1998年末にシリコンバレーから帰国。Linuxのカーネルを読みたかった。YLUGのメーリングリストでsystem callの実装について質問した。

# 技術者コミュニティ

- シリコンバレー: 技術者が自由闊達に会社や組織の壁を乗り越えて議論している。
  - いろいろなSIG (Special Interest Group)
  - Stanford大学のDB研究会。毎週金曜日3時すぎ。
- 日本でも、東京でも…
  - なければ作っちゃえよ、自分。

## やりたかったこと

- ソフトウェアの仕組みについて日本語で議論したかった。
- ソースコードを読みたかった。
  - Linuxは丁度いい題材。
- オープンソースについて語りたかった。

MIRACLE LINUX

## なんで続いているか

- 一回目のカーネル読書会をやってみて、  
すげー————楽しかったので、もう一度  
やろうという声。声。声。
- 参加できなかつたので二回目、熱望、…
- 二回目、すげー楽しかった、声、声、…
- 3回目、…、今にいたる。

# 進化中

- 当初は、コードを読んでいた。
- カーネルそのものの勉強もした。
- いろいろな小ネタの披露の場になった。(LT - Lightning Talksという言葉すら知らなかった)
- 海外からも発表者がでてきた。
  - Andrew Morton, GregKH, Dan Aloni, Jon Corbet,

MIRACLE LINUX

# 進化中

- カーネル以外のネタ
  - mixiのスケーラビリティ(7/6/'06)
  - YARV(12/27/'07)
- ビデオ配信
  - mallocの実装(9/22/'06) Google Video
  - SE-PostgreSQL(5/7/'07)ニコ動

MIRACLE LINUX

# カーネル読書会の作り方

- お題、講師とのスケジュール調整
- 会場予約
- ピザ&ビールの発注。お店の場合予約
- 宴会君(参加登録システム)の設定
- アナウンス(メーリングリスト、ブログなど)
- 当日
- 集金は別の人にやってもらう
- カーネル読書会(お題、宴会)
- 報告(お礼、感想、会計報告)

# お題の見つけ方

- 1。わたし(よ)が面白いと思うものをお願いする。(絶対的基準)
- 2。自薦他薦



# ピザとビール(いきなり各論)

ピザ:3人でL一枚

ビール:人数\*1.5本

予算1000円~1200円(学生無料)

お店でやる場合はドタキャン込み  
で予約。飲み放題をつける。学割。

プロの手配師と呼んでくれ♪>(よ)

## 運営は難しくない

会場:いくつか貸してくれる会社を  
キープ。(例:ミラクル・リナックス株式会社)

宴会:ドタキャン織り込み済みで人  
数予約。ピザとビールの場合、それ  
すら必要ない。

幹事(わたし):そもそもいい加減

## つんでれの運営

- わたしが面白いと思うネタだけをやる。なんでもありだけど、自分の興味がないものは絶対やらない。
- 手間暇かけない。だらだら。
- 発表者を愛する。参加者を愛する。
- 失敗から学び、楽しかったことを繰り返す。メリットがほぼ単調増加。運営コストが減っていく。

## 工夫

- 学生優遇。
- 初参加者の敷居を下げる。初参加の方を聞く。声かけ。(よっばらうと次の日覚えていないんだけどT\_T)
- リピーターを増やす努力をする
- いろいろなところで宣伝。出張か一ねる読書会。

# カーネル読書会って

- 出会いの場
- 議論の場
- 勉強会の可能性の実験
  - 動画配信、外タレ招聘

## なやみ

- 学生参加が少ない
- もっといろいろな人に参加してほしい
  - 来る人は来るが来ない人は決して来ない

## インターネットの奇跡

- カーネルを読みたいやつなんているかと思った。
- それを肴に集まる奴なんているかと思った。
- それを楽しむやつなんているかと思った。

MIRACLE LINUX

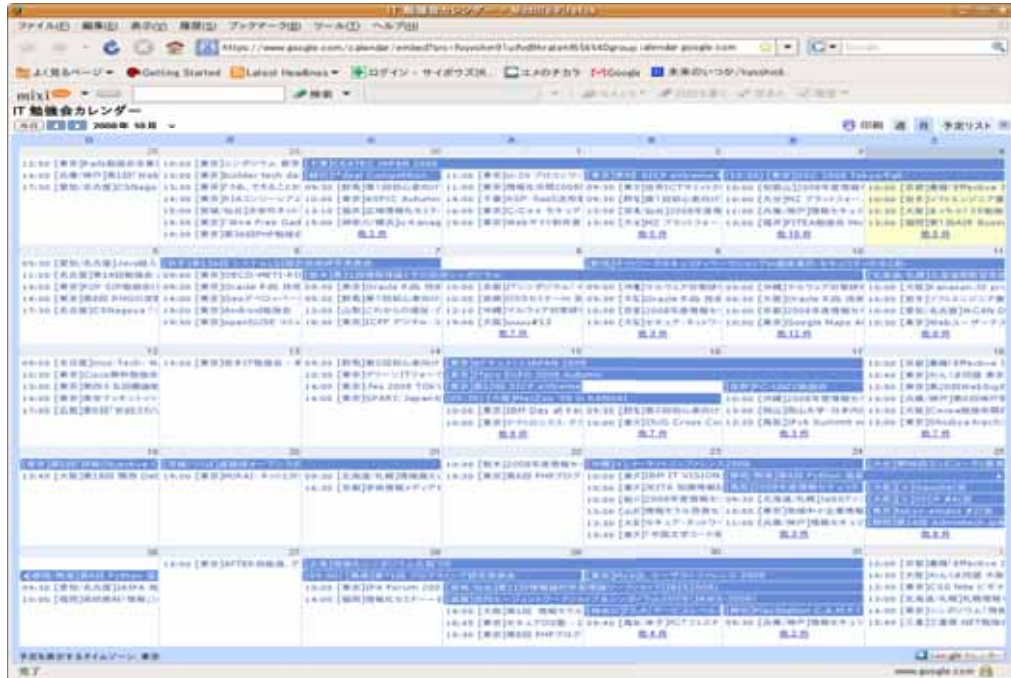
## インターネットの奇跡

- いろいろな奴がいる。
- インターネットのおかげで、いろいろな人と出会った。
- 楽しい。

MIRACLE LINUX

# 勉強会は我々だけじゃなかった

- IT勉強会カレンダーを見よ



# 勉強会を議論する勉強会

- 勉強会勉強会
  - <http://groups.google.co.jp/group/metacon?hl=ja&pli=1>
  - 運営についてのノウハウを共有
  - 共同開催などコンテンツの共有
  - 勉強会大集合、ディストリビューション大集合など、勉強会コミュニティのメタな場を提供
    - OSC (Open Source Conference)などのプラットフォームを借りる

## 野望

- OS/RDBMS/Webサーバ/LL/アプリケーションなどなど縦串、横串を通す技術カンファレンスの開催
  - Linux/MySQL/PostgreSQL/Firebird/Apache/Perl/PHP/Python/Ruby/memcached/...

## 野望

- このまま続ければ来年は100回だ。(10月ごろ)
- 来年、日本で初めてのLinux Kernel Summitが開催される。2009年10月。LinusもAndrewも来日予定だ。
- Linux Kernel Summitの裏番組(BoF)でカーネル読書会をやるぞやるぞ。
- Linusを呼ぶぞ~~~~~

ご清聴  
ありがとうございました。